地域貢献

ヤング自治会への取組

～教育課程の中への位置付けから～

ヤング自治会

・全生徒の居住する自治会区ごとの１６グループ編成
・全教職員による総合的な学習の時間の活用５回/年

目的

・ふるさと（上宇部・琴芝地域）を担う意識の向上
・地域を知る、人を知る、つながりをつくる
・地域課題の解決をめざす
・地域の一員としての自覚と郷里への愛着心の高揚
・自己有用感や自己肯定感の獲得

内容

学校での話合い活動（自治会区別）

多様な視点（高齢者、障害者
妊婦、乳幼児、学生等）から
地域課題を考えよう。

地域での実践活動

・避難所や公民館の場所を知る
・地域の大人を知る
・避難所や公民館の清掃
・公園の清掃・除草
・絆タイム（交流活動）

ヤング自治会
A～Oまでの16グループ編成

行政区をもとに編成。

ヤング自治会　ヤング自治会集会

生徒が居住している自治会区ごとの１６グループ編成

地域の課題

- ●「安全な通学路」　●「あいさつが通う地域」
- ●「ふるさとを美しいままに」　●「みんなが使いやすい公園」
- ●定期的な自治会区の清掃活動　●地域行事への参画
- ●人を知り、災害時等、助け合えるつながりづくり
- ●自治会館や避難所の場所を知る

第１回ヤング自治会集会

６月２３日（水）

学校での話合い活動
（自治会区別）

ヤング自治会　ヤング自治会集会

自治会区ごとの１６グループ編成（１～３年の縦割集団）

日本一の
やさしいまちへ

多様な視点で
考えるんだね。

総合的な学習の時間の利用

地図を見ながら、集合と解散場所を
決めています。安全ルートの確認です。

「君の家、近かったんだね。」
「公民館（自治会館）はここだよ。」

3年生の自治会長・副会長の
一生懸命な司会

地域課題について考え意見を
活発に発言する1・2年生

ヤング自治会　ヤング自治会集会

自治会区ごとの１６グループ編成（１～３年の縦割集団）

総合的な学習の時間の利用

第2回自治会集会は
保護者参観日に
7月11日(水)

保護者の方も地域課題を考えました。

担当の先生からアドバイスをもらえました。

第1回自治会集会の様子

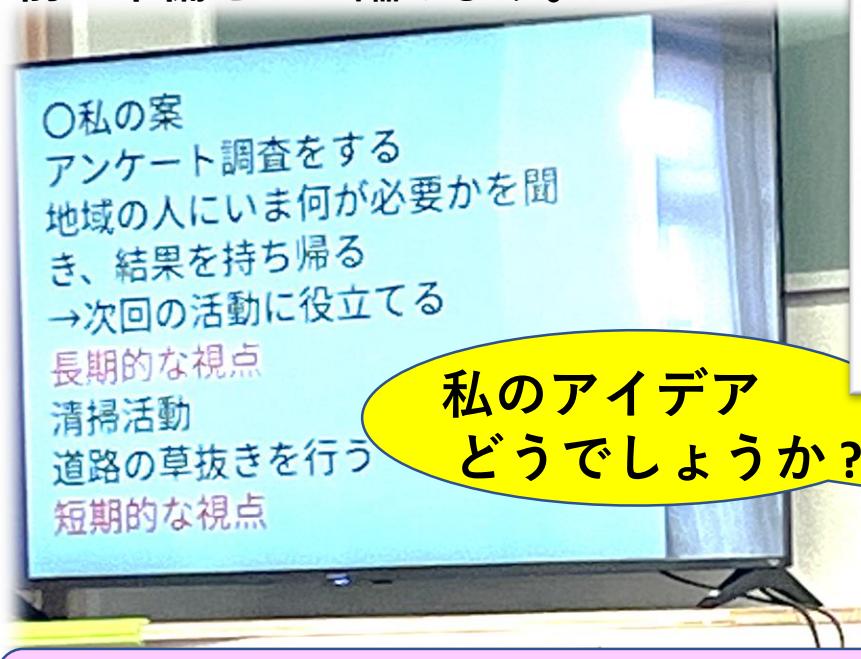
私の意見を聞いてよ。
僕の考えどう？
全員でしっかり話し合い

ヤング自治会　ヤング自治会集会

自治会区ごとの１６グループ編成（１～３年の縦割集団）

総合的な学習の時間の利用

自治会長は、ヤング自治会集会の事前に準備をして臨みます。



私のアイデアどうでしょうか？

伝えるってむずかしいなあ。

でも、発表したらみんなも先生も聞いてくれました。

PC（ロイロノート）を使って、工夫した司会進行を行う３年生の自治会長

ヤング自治会　地域での実践活動

生徒が居住している自治会区ごとの１６グループ編成

令和6年 6月18日　総合的な学習の時間

全校生徒が、**全教職員**とともに各自治会区域で活動

自治会区の協力あり

グラウンドで出発式

ゴミは意外に多いなあ

ヤング自治会　地域での実践活動

生徒が居住している自治会区ごとの１６グループ編成

6月18日　総合的な学習の時間

全校生徒が、**全教職員**とともに各自治会区域で活動

自治会区の協力あり

開自治会館は災害時の避難所です。

琴芝小学校前の道路の清掃

宮地公園の清掃

ヤング自治会　地域での実践活動

生徒が居住している自治会区ごとの１６グループ編成

6月18日　総合的な学習の時間

全校生徒が、**全教職員**とともに各自治会区域で活動

自治会区の協力のもとで…

生徒にたくさん声をかけてもらえました。

琴芝ふれあいセンター内外の清掃

上宇部地区
琴崎八幡宮の清掃

ヤング自治会　地域での実践活動

生徒が居住している自治会区ごとの１６グループ編成

開会館でフルーツバスケット！

琴芝児童公園で鬼ごっこ！

清掃活動後に、

カミハピ絆タイム

（上宇部中ハッピー絆タイム）

近くに住んでいることを初めて知った人もいた。絆タイムで話せてよかった。

・・・生徒の振り返りより

大人との自治会研修・ヤング自治会実践活動が新聞で紹介されました。

生徒が地域の研修会に参加！

「自治会」って、どんな活動をしてるの？

上宇部

自治連研修会で課題共有

ヤング自治会の中学生が初参加

上宇部地区自治会連合会（日高隆子会長）の自治会長研修会が2日、上宇部会館で開かれた。自治会長や福祉委員の65人が参加し、円滑な自治会運営と地域活性化への認識を深めた。

研修会は全47自治会の連携を強めるために毎年実施している。上宇部中の生徒で構成するヤング自治会の6人が初めて参加し、実際の自治会の運営方法を学んだ。

日高会長は「地域の福祉や防災の向上へ積極的な自治会活動に努めたい」とあいさつ。ヤング自治会の生徒は一人ずつ名前と住んでいる自治会名を紹介した。

参加者は自治会長の役割や自治会運営について説明を受けた後、3グループに分かれ、福祉や地域猫、防災に関する意見を交わし、各グループの意見を共有した。（岩本遼）

あいさつする日高会長（上宇部会館で）

6/2(日) 上宇部会館にてグループ協議に参加！

宇部日報　2024年〈令和6年〉

上宇部中「ヤング自治会」始動

倉庫の落書きを水拭きで落とす生徒（開公会堂で）

上宇部中（森田成寿校長）に今年度発足した「ヤング自治会」は18日、初の地域貢献活動として、上宇部、琴芝地区の公園、公会堂などの清掃活動を行った。全校生徒434人が縦割りの16グループに分かれ、担当場所の草抜きやごみ拾いに汗を流した。

全校生徒が自分の住む地域きれいに

清掃、課題解決に協力

同校生徒は以前から、生徒会などを中心に両地区の祭り、行事などにボランティアとして参加していた。ヤング自治会は、各生徒が住んでいる自治会単位に分かれ、総合的な学習の時間を活用して地域課題解決などに取り組む。

開自治会内に住む生徒50人は2班に分かれ、開公会堂周辺の清掃作業に取り組んだ。熊手を使った落ち葉集めや草抜きに加え、水拭きで倉庫の落書きを落とした。

同地区のヤング自治会長を務める畦森裕貴君（3年）と前田瑚々奈さん（同）は「全校生徒が自分の住む地域で活動できたのは良かった。各自